

令和4年4月26日 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

**（報 告）**

**ア 令和4年度全国学力・学習状況調査について**

※指導課長から資料に基づき説明

（安田委員）オンラインによる回答方式で実施した学校からはどのような意見が出たか。

（指導課長）設問のページへアクセスするために、タブレット PC のカメラを使って QR コードを読み取らせようとしたが、うまくいかない子が多かったため、クラスルームに URL を格納しアクセスさせたと聞いた。担任や教務主任が補助についていたこともあり、子供達の反応は良かったようだ。

（安田委員）QR コードを読むことは実生活でも必要な能力と思うため、子供達に練習させることも大事かもしれない。段階を追って実施規模を拡大していくとのことであるため、各段階で課題を吸上げ、改善につなげてほしい。

（指導課長）子供の発達段階に応じて情報活用能力育成目標を設定し、基本的な操作について学ばせているため、今後も継続したい。また、取組における改善点は、来年度以降の調査に活かしていきたい。

**イ 令和3年度浜松市立高等学校の部活動と進路等の状況について**

※市立高等学校長から資料に基づき説明

（黒柳委員）退学者の理由が分かれば教えてほしい。

（市立高等学校長）主な理由は、進路変更である。

（田中委員）先日、自動車学校で交通マナー教室を開催したとの新聞記事を読み、とても良いことだと思った。雨の日にレインコートを着て運転する姿を見かけるが、特に気をつけてもらえるよう交通マナー教室等で伝えてもらいたい。

（市立高等学校長）頂いた意見を校内で共有する。

**ウ 令和4年度浜松市立幼稚園園児数について**

※幼児教育・保育課長から資料に基づき説明

(安田委員) 人口動態を踏まえ、今後の園児数をどのように予想しているか。

(幼児教育・保育課長) 昨年度の国の調査によると、出生率は全国的に非常に下がっており、本市も同様である。少子化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響もあると考えられる。保育園の申込者数も減少傾向にあり、今後も園児数の減少が続くと見込まれる。

(神谷委員) 園児数の減少が今後も続いた場合、公立幼稚園の運営や存続について検討していることはあるか。

(幼児教育・保育課長) 昨年度、包括外部監査で市立幼稚園の再編を念頭に入れながら新たな計画を立てる時期にあるとの意見もいただいております。令和7年度からの次期浜松市子ども・若者支援プラン策定に向けて、公立私立を含めた幼稚園の在り方について検討する予定である。

#### エ 令和4年度浜松市立小中学校児童・生徒数について

※教育総務課就学支援担当課長から資料に基づき説明

(意見無し)

#### オ 博物館の事業について

※文化財課長から資料に基づき説明

(意見無し)